

情報を整理し、自分の考えをまとめる

1 指導のねらい

- (1) 必要な情報を正しく読み取ることができる。
- (2) 文章に表れているものの見方や考え方を正しく読み取ることができる。
- (3) 読み取った情報などを根拠として示しながら、自分の立場を明確にして意見が書ける。

2 指導過程

学習活動と発問 (発は発問)	指導上の留意点と評価 (評は評価)
<p>【第一次】</p> <p>(1) ある日のニュース番組で取り上げられていたニュースの内容と放送時間を発表し合い、比較しながら班でまとめる。</p> <p>(2) 取り上げられているニュースの内容と放送時間の長さの関係を分析する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前日のニュース番組を録画し、その内容と放送時間を調べてくる宿題を出しておく。 ・班で番組ごとの割り当てをする。 <p>評 積極的に話し合いに参加しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースの内容に偏りがあることがあることに気づかせ、その理由を考えさせる。 <p>評 内容と放送時間との関係について、理由とともに自分の考えを話せたか。</p>
<p>【第二次…ここから行ってもよい。】</p> <p>(3) 資料【A】を読んで、情報を発信する側の問題について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 番組の制作に当たって、強く意識されていることはどんなことか。また、そのことによって、どんな問題が生まれているか。</p> </div> <p>(4) 資料【B】について、自分がおかしいと思うところを班で話し合う。</p> <p>(5) 話し合いと資料【A】【B】をもとに、自分の意見を書きまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 【B】の二人に、あなたならどのようなアドバイスをおくれますか。【A】の意見文の内容を根拠に用いながら書こう。(学習プリント)</p> </div> <p>(6) 意見文を交流し合う。</p> <p>(7) メディアとのかかわり方を確認する。</p>	<p>(第一次を行った場合・・・(2)で分析した結果をふまえ、自分の考えと資料との共通するところについて班で意見交流させる。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題と思われるところに線を引かせながら読ませる。 <p>評 資料を正確に読み取れているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発信する側の意図による影響を受けていることに気づかせる。 <p>評 理由をあげて意見が言えているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班での話し合いや資料を参考にしながら、条件に従ってまとめさせる。 <p>評 条件に従って文章が書けているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの文章を読み合って、多様な意見を交流させる。 <p>評 友達の意見を聞いて、自分の考えを深めているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアが公正に正確にニュースを報道しているかを自分たちがチェックしていくことも大切であることを伝える。

資料

【A】テレビのニュース番組についての意見文】

テレビのニュース番組は、社会で起こっていることをありのままに伝えていられると思われがちである。しかし、一般的に、その内容は、一日に起こる様々な出来事から編集する側が取捨選択し、構成したものである。例えば、凶悪な「犯罪」に焦点を当てた内容をニュースのトップに取り上げれば、視聴者の興味・関心をひくことができるだろう。そしてその結果、視聴者は治安の悪化を強く意識することになる。また、ニュースはまず事実を正確に伝えることが大切だが、個性的なニュースキャスターが登場して自分の主張を述べ、画像もその主張に合う部分のみを放映している局もある。視聴者の中にはまるでバラエティー番組のようにニュース番組を見ている人もいるだろう。そのため事実が正確に伝わらないおそれが出てくる。これらの現象は、テレビ番組が視聴率というものを強く意識して編集されているということと関係が深い。一方、視聴者が興味・関心をあまり示さないと思われることは大きく取り上げられることは少ない。また、取り上げられる題材も限られ、どの局も似たり寄ったりで主体性に欠けるといふ傾向が見受けられる。

以上のことから、情報を広範囲にわたって客観的に伝えていくはずのニュース番組にも、実は、それを編集する側の意図に左右されている危険性がことがわかる。したがって、わたしたち視聴者は、メディアに対して受け身であってはいけないし、自分自身で情報を冷静に取捨選択し、事実を正しく把握しようとする気持ちを持つことが大切である。

【B】二人の中学生の会話】

山田さん 「昨日、滋賀県で強盗事件があったってニュースで見たよ。」

鈴木さん 「そうそう、私も見たよ。大変なことやね。」

山田さん 「わたしたちも、いっおそわれるかわからないしこわいね。」

鈴木さん 「わたしの住んでいるところも心配やなあ。」

山田さん 「本当だね。滋賀県ではこんなこわいことばかり起こってるのかなあ。」

鈴木さん 「そうかも知れないね。」

次に示すのは、テレビのニュース番組についての意見文【A】と、ある日のニュースを聞いた二人の中学生の会話文【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

テレビのニュース番組は、社会で起こっていることをありのままに伝えていられると思われがちである。しかし、一般的に、その内容は、一日に起こる様々な出来事から編集する側が取捨選択し、構成したものである。例えば、凶悪な「犯罪」に焦点を当てた内容をニュースのトップに取り上げれば、視聴者の興味・関心をひくことができるだろう。そしてその結果、視聴者は治安の悪化を強く意識することになる。また、ニュースはまず事実を正確に伝えることが大切だが、個性的なニュースキャスターが登場して自分の主張を述べ、画像もその主張に合う部分のみを放映している局もある。視聴者の中にはまるでバラエティー番組のようにニュース番組を見ている人もいるだろう。そのため事実が正確に伝わらないおそれが出てくる。これらの現象は、テレビ番組が視聴率というものを強く意識して編集されているということと関係が深い。一方、視聴者が興味・関心をあまり示さないと思われることは大きく取り上げられることは少ない。また、取り上げられる題材も限られ、どの局も似たり寄ったりで主体性に欠けるといふ傾向が見受けられる。

以上のことから、情報を広範囲にわたって冷静に伝えていくのは、ニュース番組にも、実は、それを編集する側の意図に左右されている危険性が潜んでいるとわかって冷静に伝えるはたがって、わたしたち視聴者は、メディアに対して受け身であってはいけないし、自分自身で情報を冷静に取捨選択し、事実を正しく把握しようとする気持ちを持つことが大切である。

【B】

山田さん 「昨日、滋賀県で強盗事件があったってニュースで見たよ。」
 鈴木さん 「そうそう、私も見たよ。大変なことやね。」
 山田さん 「わたしたちもいつおそわれるかわからないし、こわいね。」
 鈴木さん 「わたしの住んでいるところも心配やなあ。」
 山田さん 「本当ね。滋賀県ではこんなこわいことばかり起こってるのかなあ。」
 鈴木さん 「そうかも知れないね。」

一 番組の制作にあたって、情報を発信する側が強く意識しているのは何ですか。【A】の文章中から一語で抜き出さない。

二 ニュース番組を発信する側にはどのような問題があると述べられていますか。【A】の文章の言葉を用いて、五十字～六十字で書きなさい。

三 【B】の会話を聞いて、あなたなら二人にどのようなアドバイスをしますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 「なぜなら」という言葉を使い、【A】の文章の言葉を用いながらアドバイスの根拠をはっきりさせて書くこと。

条件2 百六十字～二百字で書くこと。

出題のねらい

- ・ 文章の中から必要な情報を正しく読み取ることができかどうかをみる。
- ・ 情報を基に、根拠を明らかにしながら、自分の考えが適切に相手に伝わるように書くことができるかどうかをみる。

【解答例】

一 視聴率

二 情報を広範囲にわたって客観的に伝えているはずなのに、実は、編集する側の意図に左右されている危険性があるという問題。
 (六十字)
 社会で起こっていることをありのまま伝えているのではなく、視聴率を強く意識して番組を編集しているという問題。
 (五十三字)

* 番組には編集側の意図が働いているということが書いていれば正答とする。

三 事件があったことは事実だが、だからといって滋賀県が危険なところであるように思ってしまうのはよくない。なぜなら、ニュース番組といつても、視聴者の興味・関心をひくために凶悪な「犯罪」に過剰に焦点を当てて放映するなど、作る側の意図が働いているかもしれないからだ。

強盗事件も日常的に起こっていることではない。だからあなたたちも、自分自身で情報を取捨選択し、事実を正しく把握することが大切である。(百九十八字)

* 条件1と条件2を満たして書いているものを正答とする。

条件1については、例えば、右の正答例の 部がそれにあたる。